

第13回 川崎港トライアスロン in 東扇島大会
兼 第7回 川崎ジュニアトライアスロン大会
第25回 JTU関東ブロックトライアスロン選手権大会
第31回東京都トライアスロン選手権大会

オペレーションマニュアル【バイク】

【審判用】

第1.1版

作成者	野間 秀樹
作成日	2020年9月09日（第0版）
更新日	2020年9月29日

目次

目次	2
<u>Covid-19 対応</u>	<u>3</u>
<u>競技カテゴリーとスタート時間、周回</u>	<u>4</u>
<u>体制</u>	<u>5</u>
<u>1. TO一覧</u>	<u>5</u>
チーフTO／サブチーフTO一覧	5
TO一覧および担当エリア	5
<u>会場・コース</u>	<u>6</u>
<u>TO配置図</u>	<u>6</u>
<u>2. コース設営</u>	<u>8</u>
<u>業務詳細・留意事項</u>	<u>11</u>
<u>1. 共通事項</u>	<u>11</u>
<u>2. 業務別詳細および留意点</u>	<u>12</u>
<u>3. 救護を要する選手の対応</u>	<u>13</u>
<u>4. 制限限時刻対応</u>	<u>13</u>
<u>改訂履歴</u>	

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル（審判員）

Covid-19 対応（共通）

1. 以下の場合は、参加見合わせる。
体調が良くない場合、同居家族や近親者に感染が疑われる方がいる場合、観察期間を必要とされている国・地域から帰国後、14日経過していない場合。
2. マスクの着用は必須。マスクは、各自で用意。フェイスシールドは、ポジションにより配布。
3. マスクは、感染ウイルス拡散防止効果の高い、不織布でできたものをご使用。
4. 「三密」の回避を呼びかける。応援スペースには、2mごとに白線などを引いておく。
5. 会場すべてに、ソーシャルディスタンスを保った導線の確保、指導を行う。
6. 選手の身体に触れなければならない場合、使い捨ての手袋を着用する。
7. 大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、KnTU（事務局<杉浦>：070-3236-2277）に必ず連絡すること。
8. 参加者へのお願い。「三密」回避、ツバやタンを吐かない、タオルなどは共用しない、飲料の回し飲みはしない。大声での声援や指導などは行わない。
9. 選手・スタッフは、必要以上に裸足にならない。
10. マスク、手袋着用後は、手指の消毒を行う。
11. 厚生労働省のコロナ対策アプリケーション（COCOA）の活用を促す。また、神奈川県「感染防止対策取組書・LINE コロナお知らせシステム」へのQRコード読取りによる登録を、スタッフ、選手など来場者すべてに推奨する。

Covid-19対応（バイクパート）

■ 注意喚起

ドラフティングやコーナーなど、注意喚起の方法として、トラメガ以外では原則として声を出さず、ホイッスルとジェスチャーで注意を促すこと。トラメガ、ホイッスルは選手に向けて、ホイッスルは短く吹くこと。 ※

■ リタイア選手・ラップ選手の対応

- ・ 選手がアンクルバンドを外し、TOは直接触れずに手持ちのビニール袋に入れ封をする。
- ・ TOは選手に予備マスクを渡し、装着して戻るよう指示する。 ※
予備マスクが無い場合は、選手にフィニッシュエリアへ戻りマスクを受け取るよう指示する。

■ 事故、落車時の対応

落車などで、事故、怪我が発生した場合、選手には直接に触れないこと。選手に触れなければならない場合、手袋を着用して対応する。 ※

選手を支えたり、身体を接触させる場合は、直接肌に触れないように留意する。

■ 落下物など

バイクボトル等の落下物には直接触れないこと。ビニール袋（アンクルバンドと分ける）に入れて回収する。 ※

※備品

予備マスク、トラメガ×3、手袋2組×10名分＝計20組、ビニール袋（アンクルバンド回収用、落下物等回収用）各10袋、竹ぼうき×3本を申請。

競技カテゴリーとスタート時間、周回

NO	カテゴリー	出場 レースNo	競技開始	総距離	スイム	バイク (周回)	ラン
1	キッズ・低学年の部 (小学 1-3 年)	42人 1~42	08:50~ [*1] (08:50~09:00)	1.55km	50m (50mx1)	1km (1kmx1)	0.5km (0.5kmx1)
2	キッズ・高学年の部 (小学 4-6 年)	51人 51~101	09:05~ [*1] (09:05~09:17)	3.1km	100m (100mx1)	2km (1kmx2)	1.0km (1kmx1)
3	ジュニアの部 (中学生)	22人 151~222	09:20~ [*1] (09:20~09:28)	7.2km	200m (200mx1)	5km (5kmx1)	2.0km (1kmx1)
4	一般の部 (高校生以上)	456人 201~656	10:00~ [*1] (10:00~11:25)	25.75km	750m (375mx2)	20km (5kmx4)	5.0km (0.2+ 1.6kmx3)
5	選手権の部 (エリート女子・男子) (関東選手権 東京都選手権)	女子:28人 1~29 男子:37人 51~87	女子:12:30 [*2] 男子:14:00 [*2]	25.75km	750m (375mx2)	20km (5kmx4)	5.0km (1kmx5)

[*1] タイミングスタート □8 秒ごとに 1 人ずつスタート(波打ち際の計測ポイントを踏んでから計測開始)

[*2] 一斉スタート

バイクパート・トピック

- ・ 05 : 30 大会本部、チーフ、サブチーフ集合
- ・ 06 : 00 T O 集合、健康チェックシート提出
- ・ 06 : 00~06 : 15 全体ミーティング、各パートミーティング
- ・ 06 : 15~07 : 30 コース設営
- ・ 07 : 30~ 交通規制開始
- ・ 07 : 15~ 駐車場(選手用)オープン(ゾーン1スタッフ用駐車場を使わない事を確認)
- ・ 08 : 52~09 : 06 キッズ・低学年バイク
- ・ 09 : 08~09 : 27 キッズ・高学年バイク(最終バイク折返し後、折返し撤去)
- ・ 09 : 24~09 : 45 ジュニアバイク
- ・ 10 : 10~12 : 20 一般バイク
- ・ 11 : 00~12 : 15 ホイールステーション受付(競技終了まで交代で管理)
- ・ 12 : 20~12 : 40 休憩など
- ・ 12 : 10 一般・周回制限 (新たな周回に入らない)
- ・ 12 : 20 一般バイク関門 (バイクフィニッシュしていない選手は競技終了)
- ・ 12 : 40~13 : 20 選手権・女子バイク(ラップオーディター対応、カットオフ)
- ・ 13 : 20~14 : 10 ランチ、休憩など
- ・ 14 : 10~14 : 47 選手権・男子バイク(ラップオーディター対応、カットオフ)
- ・ 14 : 50~ 撤収
- ・ 15 : 30 交通規制解除

体制

1. TO一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

氏名	ポジション	役割	連絡先・備考
野間 秀樹	チーフ	全体統括 選手権：カットオフ	無線 ※090-9376-5022
市川 硬一	サブチーフ	ゾーン2 統括 選手権(男子)：ラップオーディター	無線 ※自転車持参推奨
水越 照夫	サブチーフ	ゾーン3 統括 選手権(女子)：ラップオーディター	無線 ※自転車持参推奨

TO一覧および担当エリア

氏名	ポジション	役割概要	備考・備品
今 雅利	バイク移動 *	先導・監視・最後尾追跡 選手権：先導(古谷)・カットオフ(今)	モーターバイク(選手権：先導125cc、カットオフ250cc)
古谷 勝義	バイク移動 *		
伴 伸夫	本部待機 *	緊急時ドクター搬送	モーターバイク(125cc)
糊澤 信	(受付対応後) バイク移動	移動監視	※自転車持参
小田 智子	ゾーン1	ゾーン1 監視 選手権：ホイールステーション	
玉川 圭介	ゾーン1(キッズ)、ゾーン2	キッズ折返管理・監視 ゾーン2 コーナー監視	※自転車持参推奨
岡本 伸久	ゾーン2	ゾーン2 監視	※自転車持参推奨
竹内 史	ゾーン3	ゾーン3 監視	※自転車持参推奨
森田 正人	ゾーン3	ゾーン3 コーナー折返監視	※自転車持参推奨

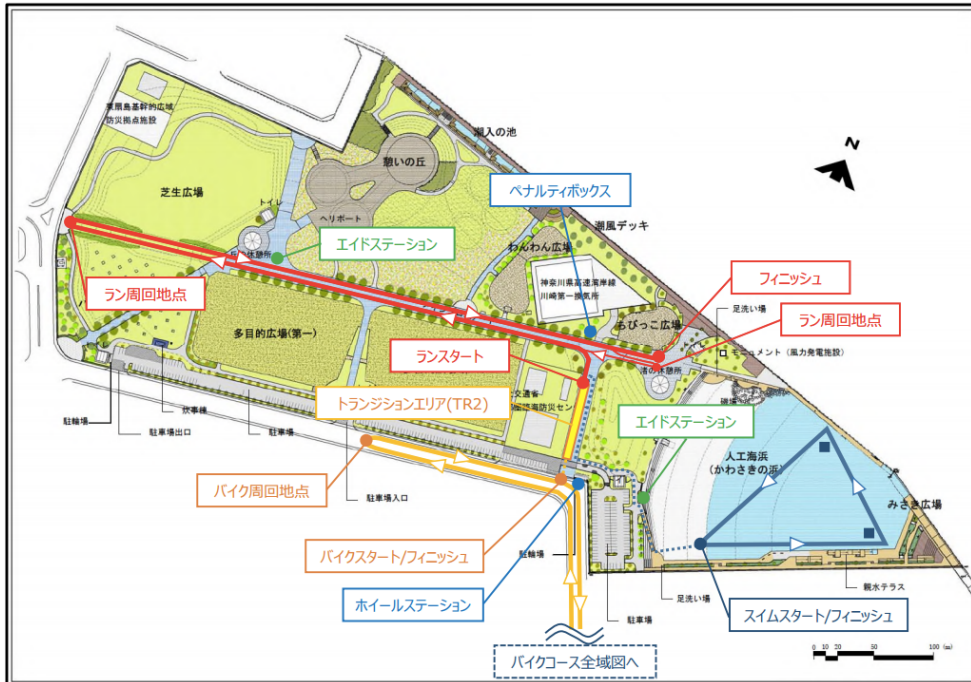
>バイクスタートライン、バイクフィニッシュラインは、トランジションが担当されます。

* モーターバイクとヘルメットは大会で用意されますので、グローブ、シューズ等、オートバイ乗車に必要な物をご持参ください。

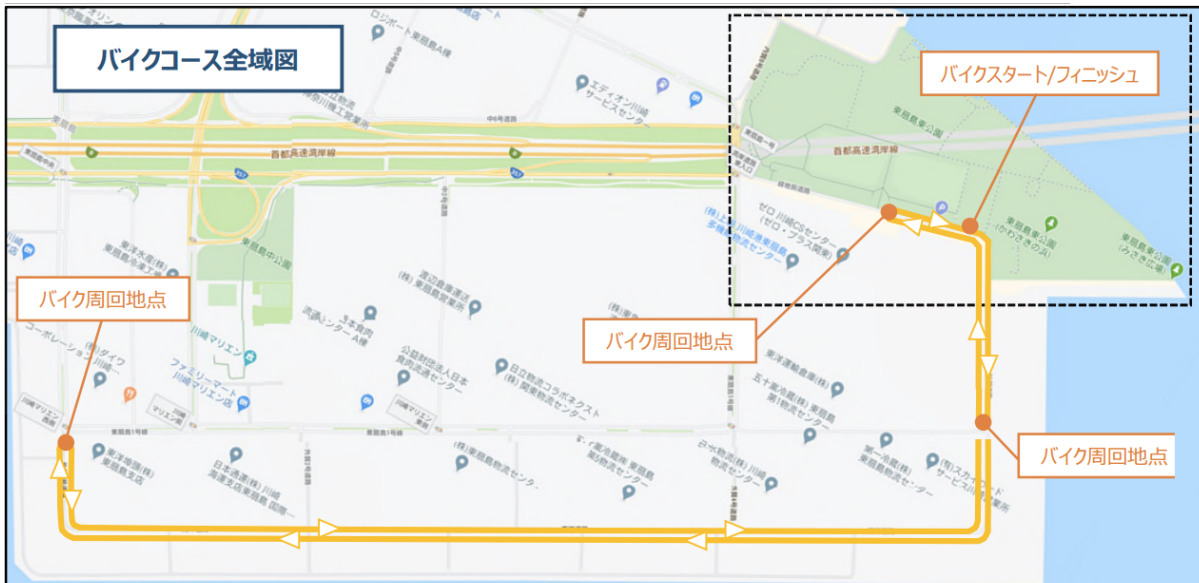
当日は、モーターバイク前方に「先導」「最後尾」「審判車(監視時用)」を表示して運営しますので、表示の管理をお願いいたします。

会場・コース

1. TO配置図



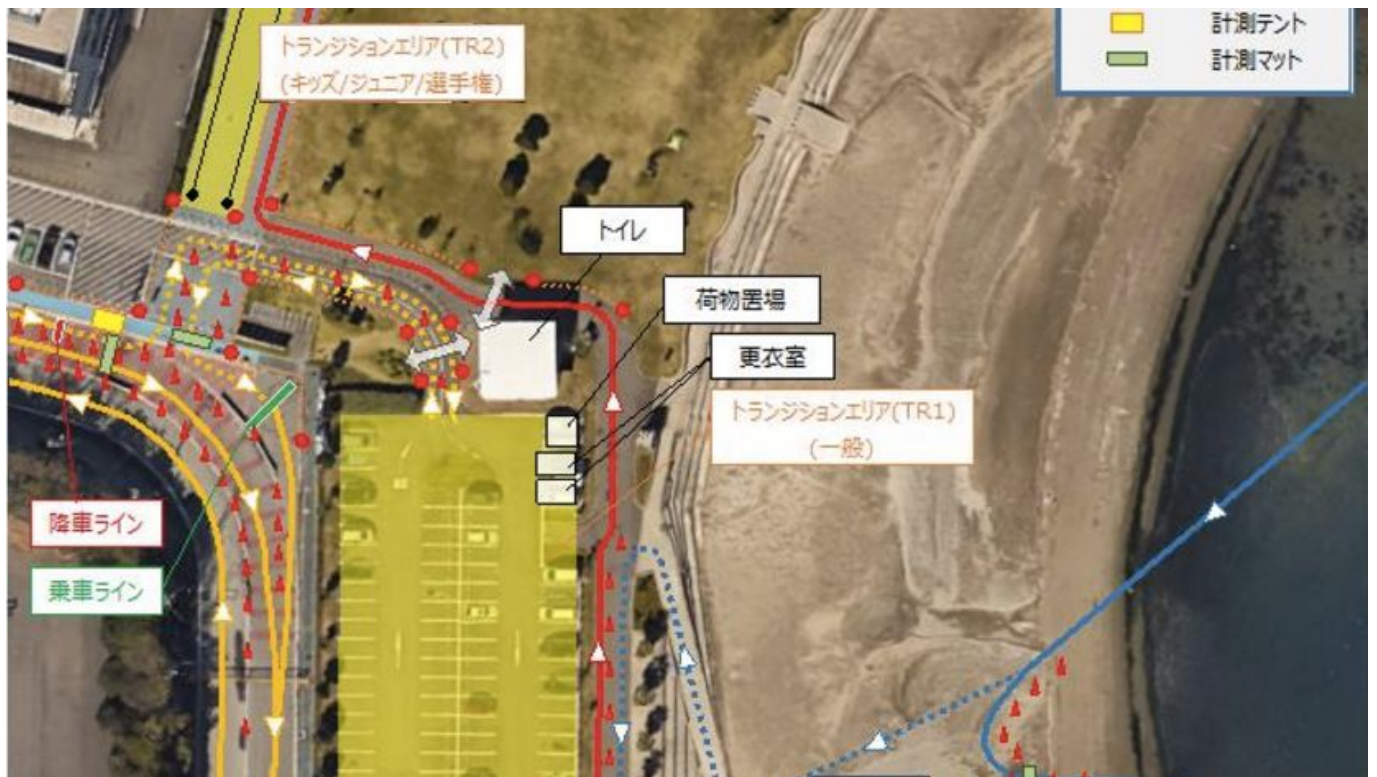
ゾーン1 (北側バイク折返し～キッズ折返し)



ゾーン3 ゾーン2

ピクト	バイク：直進・合流	1枚 (バイクスタート付近)
	バイク：周回・フィニッシュ	1枚 (バイクフィニッシュ付近)
	バイク：左カーブ・減速	2枚 (ゾーン2、ゾーン3)
	バイク：右カーブ・減速	3枚 (ゾーン1、ゾーン2、ゾーン3)
	バイク：Uターン・減速	3枚 (ゾーン1、キッズ折返し、ゾーン3)

【キッズ・ジュニア・一般 乗降車ライン】



【選手権 乗降車ライン】 (ラップボードは、降車ライン付近で対応)



2. コース設営

- 設営時間 6:15~7:30 (交通規制: 7:30~15:30)
ゾーン2、ゾーン3は、交通規制までは一般車両の出入りに注意しながらコーンの配置を行ってください。
ゾーン毎で路面清掃用竹ぼうきを1本確保してください。(竹ぼうき×3本)

※大型コーンの移動

朝一で、ゾーン2コーナー付近、港湾の車道に据え置き的大型コーン4基を歩道に移動します。力自慢のTO4~5名で対応したいと思います。ご協力お願いします。

■ コーン・バー

大会全体のコーンは当日の朝まですべてバイクコース上に大会の告知用に配置されています。そこから各パートで必要な数を間引き、バイクコース用に300個程度を残します。

※間引きは、他のパートTOが主体で行いますので、バイクTOはご協力ください。(要確認)

* 数量目安 *

コーン300、バー70	
ゾーン1 (北側の折返し~キッズ折返し) センターライン約20m間隔	: コーンx25
ゾーン1 (乗降車付近)	: コーンx20
ゾーン2~3 (キッズ折返し先~西側奥の折返し) 約20m間隔 x 2列	: コーンx90x2列
折返し (ゾーン1北側、キッズ折返し、ゾーン3西側奥) 各折返し	: コーンx6、バーx6
コーナー (ゾーン2・南東) (ゾーン3・西側奥) 各コーナー	: コーンx20、バーx20
障害物(駐車車両)回避用	: コーンx12、バーx12

■ バイク乗降車エリア付近

公園側の歩道に2m間隔で、ガムテープで白線を引くこと。(応援者が多く集まるため、ソーシャルディスタンス対応)

■ コース車線

ゾーン1 : 4車線全面をコースとして使用。センターラインにコーンを配置します。

ゾーン2、3 : 道路幅の3分の2(海側)をコースとして使用します。残り3分の1(倉庫側)は、一般車両の通路になります。

※3分の2(海側)の中央と、3分の1(倉庫側)との境界にコーンを配置し、3車線にします。

■ コーナー

ゾーン2、ゾーン3奥: 車線上のコーンすべてをバーで繋げずに、間隔を開けて配置します。

■ 折返し

①ゾーン1、②キッズ折返し(ゾーン1とゾーン2の境界)、③ゾーン3奥に、コーンとバーで設置します。

■ ゾーン2コーナー担当TOの方へ

キッズのバイク終了予定は9:40頃です。次のジュニアカテゴリの先頭バイクが「キッズ折返し」に到来するまでに、キッズ折返しの撤去が必要です。キッズの最終が折返し後、速やかに折り返しを撤去し(歩道に移動)、ゾーン2南側コーナーに移動してください。

■ 全体

- ・コース設営（コーン配置）は、スムーズなバイク走行ができるように配慮してください。自らバイクで試走し確認することが望ましいです。
- ・競技開始前にコース路面状況の確認をお願いします。竹ぼうき等でガラス片やごみの清掃、また危険箇所はコーン／テープ等で養生し注意促してください。
- ・バイクコース上に障害物（駐車車両等）がある場合は、コーンやバーを使って障害物と接触／衝突しないよう誘導するコース設営をお願いします。
- ・担当ブロックの準備を最優先で実施してください。準備の遅れているブロックがあった場合は、協力して早期に完了するよう対応してください。
- ・ゾーン2、3の各交差点の倉庫側に警備員が配置され、車両への対応を行っていただきます。
- ・交通規制中（7：30～15：30）は、車両の出入りは基本的にありません。
- ・緊急車両（救急車以外）の出入りが必要な場合は、清和海運の角（ゾーン2コーナーから1つ目の角）を使用します。（要確認）

■ 撤去について

- ・バイク終了は14：50ごろの見込みです。
選手権男子の最終選手が通過した段階で全バイク競技は終了ですが、コーン・バーの撤去はチーフ、サブチーフの指示で開始してください。
- ・コーンと黒マットを別々に、5もしくは10個単位に道路脇(倉庫側)にまとめてください。コーンバーは10本単位でビニル紐で円環を縛ってください。
(TOは、コーン、バー、看板の回収をお手伝いいただかなくて結構です。)



【一昨年のキッズの折り返し（南側からバイクスタート側を見た光景）】

【ゾーン2南コーナーからゾーン3へ】



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

- 注意・警告等に該当するルール違反選手については、【レースナンバー】【時間】【場所】をできるだけ記録すること。

※ドラフティング <キッズ/ジュニア/一般の部> 禁止
<選手権の部> 許可

※リタイア選手・ラップ選手の対応

- √ 【レースナンバー】【氏名】を確認する。
- √ T Oはアングルバンドを直接触れず、選手がアングルバンドを外し、T O手持ちのビニール袋に入れてもらい、封をする。競技終了後、大会本部へ返却する。
- √ T Oは、「予備マスク」を選手に渡し、装着してもらい、選手はバイクを降りて、バイクコースの歩道を歩いてトランジションに戻るよう指示。
「予備マスク」が無い場合は、フィニッシュエリアへ戻り「マスク」を受け取るよう指示する。
- √ 移動時にソーシャルディスタンスを確保するよう要請する。
- √ 各T Oは選手のレースナンバーをチーフまたはサブチーフに口頭または携帯で報告し、チーフまたはサブチーフは無線で本部へ報告する。

- ペナルティBOXは選手権のみ運営。
- スマートフォンをサイクルメータ代わりに使用することは許可されてます。バイク走行時に用途外使用があれば注意（警告）してください。
- T Oは担当ゾーン内を適宜巡回し競技に支障の出ないよう留意してください。
- 改善点等気が付いた点は、写真に撮る、メモをする等、次大会への記録に残るようにしてください。
- ゾーン2、ゾーン3 特記
公園以外のトイレは、折り返しの五十嵐冷蔵第1センターの使用許可をいただきました。
(場所は別途ご案内します)
※その他は調整中。

【パラ選手対応】

一般の部にて、パラ選手が1名出場予定（PTS2（左下肢欠損））
原則として、特別な対応は不要です。

2. 業務別詳細および留意点

■各T.Oは競技に支障の出ないよう、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください。

業務・ポイント	担当	業務詳細・留意事項
チーフ	野間 秀樹	全体統括、無線で情報伝達 【一般】最終周回時間制限管理 【選手権】カットオフ判定（モーターバイク）
サブチーフ	市川 硬一	ゾーン2統括、【選手権・男子】ラップオーディター対応
	水越 照夫	ゾーン3統括、【選手権・女子】ラップオーディター対応
モーターバイク	今 雅利 古谷 勝義	・先導、最終選手の確認 ・危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・リタイヤ選対応、救護対応 ・T.Oとの一時的交替 【選手権】先導（古谷）、カットオフ（今）
モーターバイク	伴 伸夫	緊急用（緊急時以外は原則待機、緊急時にドクター搬送） ※本部待機。本部からの指示で活動していただきます。
バイク移動	糊澤 信	・危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・リタイヤ選対応、救護対応 ・応援者のコントロール（コース内への立ち入り、ソーシャルディスタンス注意）
ゾーン1	小田 智子	・「折返し」の監視、減速指導 ・危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・リタイヤ選対応、救護対応 ・応援者のコントロール（コース内への立ち入り、ソーシャルディスタンス注意） 【選手権】ホイールステーション管理
キッズ折返し	玉川 圭介 （キッズ）	「キッズ折返し」の監視、キッズ終了後の折返し撤去 ・折り返し時の減速指導 ・危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・リタイヤ選対応、救護対応 ・応援者のコントロール（コース内への立ち入り、ソーシャルディスタンス注意）
ゾーン2	玉川 圭介 岡本 伸久	・対面直角コーナーの減速指導 （DHバーを握ったまま突っ込む選手に注意） ・危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・リタイヤ選対応、救護対応 ・応援者のコントロール（コース内への立ち入り、ソーシャルディスタンス注意）
ゾーン3	竹内 史	・折り返し時の減速指導

	森田 正人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面直角コーナーの減速指導 (DH バーを握ったまま突っ込む選手に注意) ・ 危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック ・ リタイヤ選対応、救護対応 ・ 応援者のコントロール (コース内への立ち入り、ソーシャルディスタンス注意)
危険箇所の誘導	※別途アサイン	駐車車両付近で、選手に衝突回避を注意喚起 (DH バーを握ったまま突っ込む選手に注意)

3. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアル「8. 緊急時の対応」に準じる。

4. 制限時刻対応

- 「一般」 カテゴリー
12 : 20分 (最終周回侵入制限時間 : 12時10分以後、新たな周回に入らない。)

【改定】

- v1.0 9月27日版 公開
- v1.1 9月29日版
 - P5 糊澤さん業務「10 : 00～」を削除。
 - P7 乗降車付近のエイジの写真を追加、選手権の写真差し替え。
 - P8 設営に「大型コーン移動」を追加。
 - P9 撤去について補足。
 - P11 トイレの特記変更。

以上